Ⅳ健 康 生 活 支 援 課

業務概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・90

1　結核予防事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・92

2　感染症予防事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・101

3　エイズ対策事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・111

4　原爆被爆者対策事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・112

5　食品衛生事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・114

6　狂犬病予防事業及び動物愛護管理事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・122

7　環境衛生事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・126

Ⅳ　健康生活支援課の業務概要

○　健康危機管理事業

新型コロナウイルス感染症は、5 類感染症に変更された令和 5 年 5 月 8 日以降も周期的に患者数が増加している。医療機関や高齢者施設におけるクラスターの発生やウイルスの変異などは続いており、今後も動向に留意する必要がある。

そこで、健康危機管理事業として、令和 7 年度は 3 回の健康危機管理推進会議・研修会を実施した。令和 7 年に入り麻しんの流行がみられ、平成 30 年に迫る勢いで麻しんの発生が拡大した。そこで、麻疹の発生時の対応や拡大防止のため、7 月に「海外で増加している麻疹　日本で拡大するか　百日咳・・・」と題し麻しん対策研修会を開催し、地域の麻疹対策の推進を図った。

また、耐性菌対策のため、地域における保健医療福祉等関係者の連携強化と人材育成及び資質向上のため毎年研修会を開催している。令和 7 年度は、幅広く薬剤耐性（AMR）対策の必要性について啓発するため、ワンヘルスの考え方を共有することとし、「ワンヘルスアプローチによる薬剤耐性（AMR）対策」と題し研修会を開催した。

更に、新興感染症に関しては、「新型コロナ　これまで　これから」と題し、ネクストパンデミックに備えてをテーマとして、今後起こり得るパンデミックを意識づけたり、各施設での対応準備と地域連携について考える機会を設けた。

これらの会議･研修会を実施することで、地域における健康危機管理意識の醸成と対策についての普及啓発を図っている。

また、健康危機事案に備え、令和 6 年度から IHEAT 要員の研修を実施しているが、登録している IHEAT 要員を 1 名から 3 名に増員することができた。

○　疾病対策事業

（1）結核予防事業

令和 7 年に結核患者として新たに登録された者は 7 名（罹患率 4.6（人口 10 万人対））で、前年に比べ 1 名減であった。

新登録肺結核のうち結核菌塗抹陽性者は 5 名（前年に比べ 3 名増）であった。

潜在性結核感染症として新たに登録されたものは 4 名（2 名減）であった。

結核まん延防止には早期発見が重要であり、結核予防週間に合わせて、ポスター掲示や保健所ホームページにて啓発活動を行った。

（2）感染症予防事業

令和 7 年の 1 類から 5 類感染症の発生は、3 類感染症が 3 件、4 類感染症が 4 件、5 類感染症（全数）が 109 件であった。麻しん疑い事案は 3 件あり、迅速に対応したが、全て陰性であった。感染性胃腸炎の集団発生は 29 件あり、発生時には、疫学調査や患者便の検査等により感染源探索及び感染拡大の防止を図った。

平常時の対策としては、野田地域感染症情報の配信、社会福祉施設等に対する研修会の開催や感染症対策の助言、野田市子ども保育課の感染症対応ワーキンググループの活動支援等を行った。また、医療

機関や高齢者施設に対して、直接施設にて感染対策に関する指導を実施した。更に、健康危機管理推進会議・研修会にも関係者の参加を促し、地域全体の感染症対策の強化・向上に努めた。

（3）エイズ対策事業

「青少年に対するエイズ等性感染症対策講演会」を開催し、小、中、高等学校の養護教諭等関係者に啓発活動を実施した。また、看護学生実習においてHIVおよび梅毒に係る啓発用リーフレットを作成するとともに、保健所にて校正を行った上で保健所ホームページに専用ページを設け、啓発活動に努めた。

（4）原爆被爆者対策事業

「原子爆弾被爆者の援護に関する法律」に基づき、被爆者援護事業の被爆者に関する事務手続き及び指定医療機関の事務手続き等を行った。

被爆者健康診断（年2回）については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止及び検査体制の確保が困難となったため、中止となった。

○　生活衛生事業

（1）食品衛生事業

食品に起因する事故の発生を未然に防止するため、食品営業施設等の監視業務を行った。

また、食品等事業者及び消費者を対象とした衛生教育を行い、食品衛生思想の普及啓発を推進するとともに、7名の食品衛生推進員と協力し食品営業者の自主管理体制の強化を図るなど食中毒の予防に努めた。

なお、大規模小売店舗、集団給食施設、食品製造業等については、松戸保健所に設置されている食品機動監視課と連携し、監視指導及び収去検査業務を実施した。

（2）狂犬病予防事業及び動物愛護管理事業

狂犬病予防事業、動物愛護管理事業及び犬等による危害防止対策事業として、野田市及び獣医師会の協力を得て、犬の登録、狂犬病予防注射の促進及び犬等の正しい飼い方についての普及啓発活動を実施した。

（3）環境衛生事業

理容師法、美容師法、クリーニング業法、興行場法、旅館業法及び公衆浴場法に基づく確認・許可業務を実施するとともに、自主管理体制の強化を図るなど衛生管理の向上に努めた。

建築物における衛生的環境の確保に関する法律に基づき、特定建築物の総合的・衛生的な管理を指導するとともに、畜舎等の環境衛生施設の衛生管理について、法律、要綱等に基づき監視指導を実施した。

建築基準法に基づき、通知を受けた浄化槽についての公衆衛生上の審査を実施した。

1　結核予防事業

（1）管内結核患者登録者数の動向

表1－（1）登録者数の年次推移　　（単位：人）

区分＼年		平成23年	平成28年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
管内人口		155,761	153,339	152,313	152,044	152,011	151,930	151,531
新登録患者数		26	16	15	10	17	8	7
うち外国出生者数（再掲）※		1	0	1	3	2	2	2
年末時登録者数		81	47	29	33	28	19	27
結核死亡者数	管内	1	1	4	33	1	0	0
	千葉県	67	71	71	60	47	59	未確定
結核死亡率（人口10万対）	管内	0.6	0.7	2.6	0	0.7	0	0
	千葉県	1.3	1.3	1.3	1.1	0.9	1.2	未確定
罹患率（人口10万対）	管内	16.7	10.4	9.8	6.6	11.2	5.3	4.6
	千葉県	16.3	14.2	8.7	7.5	7.6	7.9	未確定
有病率（人口10万対）	管内	12.8	7.8	4.6	4.6	8.6	2.6	4.6
	千葉県	11.4	9.1	5.2	4.9	4.9	4.7	未確定

（注）①人口は各年10月1日千葉県常住人口による。

②千葉県のデータには千葉市を除く。

③新登録患者及び登録者数は、無症状病原体保有者・疑似症患者を除く。

④罹患率：新登録活動性結核患者数×10万/人口

有病率：年末時活動性結核患者数×10万/人口

⑤※掲載するデータは平成24年以降のもの

（2）新登録患者数

表１－（2）新登録患者数（活動性分類別）　　（単位：人）

区分／年	総数	活動性結核					罹患率（人口10万対）	肺結核のうち塗抹陽性の占める割合（%）	無症状病原体保有者（潜在性結核感染症）（別掲）	疑似症患者（別掲）	結核死亡者の死体（別掲）	結核死亡疑い者の死体（別掲）
		活動性肺結核				活動性肺外結核						
		計	喀痰塗抹陽性	その他の結核菌陽性	菌陰性その他							
令和 5 年	17	12	5	6	1	5	11.2	41.7	5	0	0	0
令和 6 年	8	6	2	3	1	2	5.3	33.3	6	0	0	0
令和 7 年	7	6	5	1	0	1	4.6	83.3	4	0	0	0

（3）年末時登録者数

表１－（3）年末時登録者数（活動性分類別）　　（単位：人）

区分／年	総数	活動性結核						不活動性結核	不明	有病率（人口10万対）	無症状病原体保有者（潜在性結核感染症）（別掲）	
		計	活動性肺結核				活動性肺外結核				治療中	観察中
			計	登録時喀痰塗抹陽性	登録時その他の結核菌陽性	登録時菌陰性その他						
令和 5 年	28	13	9	4	5	0	4	8	7	8.6	0	12
令和 6 年	19	4	3	1	2	0	1	8	7	2.6	0	8
令和 7 年	27	7	6	4	2	0	1	12	8	4.6	0	9

（4）新登録患者数

表１－（４）新登録患者数（年齢階級別）　（単位：人）

区分／年	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上
令和５年	17	0	0	0	0	1	4	5	2	3	2
令和６年	8	0	0	0	3	1	1	0	1	2	0
令和７年	7	0	0	1	1	0	0	1	1	0	3

（5）年末時登録者数

表１－（５）年末時登録者数（年齢階級別）　（単位：人）

区分／年	総数	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上
令和５年	28	0	0	3	4	2	6	6	2	4	2
令和６年	19	0	0	1	4	1	3	5	2	2	1
令和７年	27	0	0	3	6	3	4	4	2	1	4

（6）患者面接実施状況

表１－（6）患者面接実施状況

区分＼年		人数（人）	DOTS 内容（延件数）															
			登録時喀痰塗抹陽性								喀痰塗抹陰性				潜在性結核			
			入院時				退院後											
			訪問回数	左の内訳 初回	左の内訳 期間内	左の内訳 退院前	訪問面接	所内面接	電話・その他	薬局	訪問面接	所内面接	電話・その他	薬局	訪問面接	所内面接	電話・その他	薬局
令和5年	保健師	1	16	5	14	3	46	12	125	0	22	17	81	0	0	4	48	0
	DOTS 支援員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	薬局	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和6年	保健師	1	6	4	1	1	7	1	34	0	12	11	52	0	3	6	62	0
	DOTS 支援員	3	0	0	0	0	0	0	0	0	15	2	0	0	0	0	0	0
	薬局	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和7年	保健師	1	4	0	4	0	19	0	12	0	17	5	47	0	5	0	12	0
	DOTS 支援員	2	0	0	0	0	0	0	0	0	10	2	0	0	0	0	0	0
	薬局	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和7年	患者数（人）	／	5								2				4			

（7）DOTS 実施状況

表１－（7）DOTS 実施状況　　（単位：人）

区分＼年		全結核患者	肺結核患者（再掲）	肺結核喀痰塗抹陽性患者（再掲）	潜在性結核感染症
令和 5 年	実施者数	19	15	6	4
	患者数※	19	15	6	4
令和 6 年	実施者数	8	6	2	6
	患者数※	8	6	2	6
令和 7 年	実施者数	10	7	5	4
	患者数※	12	8	5	4

※　前年の新登録患者数（転入者を含み、治療開始１か月未満に死亡した者及び転出者を除く。）

※　平成 27 年１月７日付け健感発 0107 第１号厚生労働省健康局結核感染症課長通知「「結核に関する特定感染症予防指針」に掲げる具体的な目標の計算方法について（情報提供）」を参照。

（８）結核接触者健康診断実施状況

ア　家族健診実施状況

表１－（８）－ア　家族健診実施状況

区分／年	対象者数（実人数）①	実施者数（実人数）②	実施率 ②/①（%）	実施件数（延件数）	実施項目（延件数）					結果（実人数）				
					IGRA※	ツ反	エックス線	喀痰検査		異常なし	発病のおそれ	潜在性結核感染症	要医療③	要医療率 ③/②（%）
								塗抹	培養					
令和５年	10	10	100	11	7	0	4	0	0	9	0	1	0	0
令和６年	11	11	100	23	15	0	4	2	2	10	0	1	0	0
令和７年	6	4	66.7	5	1	0	4	0	0	3	1	0	0	0
保健所				0	0	0	0	0	0					
委託分				5	1	0	4	0	0					
その他				0	0	0	0	0	0					

※　保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上。

イ　接触者健診実施状況

表１－（８）－イ　接触者健診実施状況

区分／年	対象者数（実人数）①	実施者数（実人数）②	実施率 ②/①（%）	実施件数（延件数）	実施項目（延件数）					結果（実人数）				
					IGRA※	ツ反	エックス線	喀痰検査		異常なし	発病のおそれ	潜在性結核感染症	要医療③	要医療率 ③/②（%）
								塗抹	培養					
令和５年	274	271	98.9	274	210	0	65	0	0	264	2	4	1	0.4
令和６年	91	87	95.6	97	75	0	22	0	0	84	2	1	0	0
令和７年	221	217	98.2	223	197	0	24	1	1	213	2	2	0	0
保健所				0	0	0	0	0	0					
委託分				223	197	0	24	1	1					
その他				0	0	0	0	0	0					

※　保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上。

（9）管理検診実施状況

表１－（9）管理検診実施状況

区分／年	対象者数（実人数）①	実施者数（実人数）②	実施率 ②/①（%）	実施件数（延件数）	エックス線撮影	喀痰検査		結果（実人数）			
						塗抹	培養	観察不要	経過観察	要医療 ③	要医療率 ③/②（%）
令和５年	40	39	97.5	41	39	1	1	17	21	1	2.6
令和６年	29	27	93.1	44	40	2	2	9	18	0	0
令和７年	50	45	90.0	47	45	1	1	45	21	0	0
保健所				0	0	0	0				
委託分				47	45	1	1				
その他				0	0	0	0				

（１０）結核医療費公費負担診査状況

表１－（１０）－ア　通院患者に対する結核医療費公費負担診査状況（37 条の 2）　（単位：件）

区分／年	総数			被用者保険						国民健康保険			後期高齢者			生活保護法			その他		
				本人			家族														
	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格
令和５年	40	40	0	7	7	0	1	1	0	18	18	0	11	11	0	1	1	0	2	2	0
令和６年	27	27	0	5	5	0	0	0	0	10	10	0	11	11	0	0	0	0	1	1	0
令和７年	20	20	0	7	7	0	2	2	0	4	4	0	4	4	0	3	3	0	0	0	0

表１－（１０）－イ　入院患者に対する結核医療費公費負担状況（37 条）　（単位：件）

区分／年	総数	被用者保険		国民健康保険	後期高齢者	生活保護法	その他
		本人	家族				
令和５年	4	2	0	1	1	0	0
令和６年	3	1	0	0	0	1	1
令和７年	6	2	0	1	3	0	0

※　本表は実人数で計上。

（１１）就業制限通知及び入院勧告並びに入院措置数

表１－（１１）－ア　就業制限通知数　　（単位：件）

年	総数
令 和　5　年	5
令 和　6　年	3
令 和　7　年	6

表１－（１１）－イ　入院勧告数　　（単位：件）

区 分 ＼ 年	応急入院勧告数 (19 条第 1 項)	入院勧告数 (20 条第 1 項)	入院延長勧告通知数 (20 条第 4 項)
令 和　5　年	4	4	4
令 和　6　年	3	3	5
令 和　7　年	6	5	13

表１－（１１）－ウ　入院措置数　　（単位：件）

年	入院措置数
令 和　5　年	1
令 和　6　年	0
令 和　7　年	0

（１２）ツベルクリン反応検査・IGRA 検査実施状況

表１－（１２）－ア　ツベルクリン反応検査実施状況　（単位：件）

区分／年	ツ反検査数(延件数)		発赤径			被検者の年齢		
	保健所	委託分	陰性	30㎜未満	30㎜以上	未就学児	小学生	その他
令和 5 年	0	0	0	0	0	0	0	0
令和 6 年	0	0	0	0	0	0	0	0
令和 7 年	0	0	0	0	0	0	0	0

表１－（１２）－イ　IGRA 検査実施状況　（単位：件）

区分／年	IGRA 検査数（延件数）		結　果			
	保健所	委託分	陰性	判定保留	陽性	判定不可
令和 5 年	0	217	207	3	7	0
令和 6 年	0	90	86	0	4	0
令和 7 年	0	198	195	0	3	0

（１３）エックス線検査実施状況

表１－（１３）エックス線検査実施状況　（単位：件）

区分／年	総　数		接触者		管　理	
	保健所	委託分	保健所	委託分	保健所	委託分
令和 5 年	1	100	0	66	1	34
令和 6 年	0	66	0	26	0	40
令和 7 年	0	72	0	28	0	44

（１４）定期結核健康診断実施報告状況

表１－（１４）定期結核健康診断実施報告状況　　（単位：人）

区分／年			対象者数①	健診者数②	健診率 ②/① (%)	間接撮影件数	直接撮影件数	喀痰検査件数	発病のおそれがある者の数	患者発見数③	患者発見率 ③/② (%)
令和５年			58,430	20,033	34.3	1,321	18,746	10	2	0	0
令和６年			58,072	20,305	35.0	2,533	17,772	0	1	0	0
令和７年			56,976	19,102	33.5	901	18,201	1	1	0	0
内訳	学校長（高校以上の生徒・学生）		3,353	3,350	99.9	605	2,745	0	0	0	0
内訳	施設長	福祉施設入所者（65歳以上）	678	677	99.9	0	677	0	0	0	0
内訳	施設長	その他施設入所者	0	0	0	0	0	0	0	0	0
内訳	事業者		5,317	5,256	98.9	296	4,960	1	1	0	0
内訳	市町村長		47,628	9,819	20.6	0	9,819	0	0	0	0

（１５）結核予防啓発活動実施状況

表１－（１５）結核予防啓発活動実施状況

実施日	場所	形態	テーマ	実施対象	参加人数（人）
令和7年 9月24日～ 9月30日	所内ロビー・会議室	ポスター	結核予防週間の周知	－	－
令和7年 9月24日～ 9月30日	所内ロビーへの資料配置	冊子	「結核の常識2024」	－	－

2　感染症予防事業

（１）１類感染症発生状況

表２－（１）１類感染症発生状況（発生届受理数）　　（単位：人）

年	疾患名	人数	市町村
令和７年	－	－	－

（2）2類感染症発生状況（結核は除く）

表２－（2）2類感染症発生状況（発生届受理数）　　（単位：人）

年	疾患名	人数	市町村
令和７年	－	－	－

（3）3類感染症発生状況

表２－（3）3類感染症発生状況（発生届受理数）　　（単位：人）

病類／年	総数	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス
令和５年	1	－	－	1	－	－
令和６年	2	－	－	2	－	－
令和７年	3	－	－	3	－	－

（4）4類感染症発生状況

表２－（4）4類感染症発生状況（発生届受理数）　（単位：人）

疾患名		令和5年	令和6年	令和7年
1	E型肝炎	－	1	1
2	ウエストナイル熱	－	－	－
3	A型肝炎	－	－	－
4	エキノコックス症	－	－	－
5	エムポックス	－	－	－
6	黄熱	－	－	－
7	オウム病	－	－	－
8	オムスク出血熱	－	－	－
9	回帰熱	－	－	－
10	キャサヌル森林病	－	－	－
11	Q熱	－	－	－
12	狂犬病	－	－	－
13	コクシジオイデス症	－	－	－
14	ジカウイルス感染症	－	－	－
15	重症熱性血小板減少症候群（病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。）	－	－	－
16	腎症候性出血熱	－	－	－
17	西部ウマ脳炎	－	－	－
18	ダニ媒介脳炎	－	－	－
19	炭疽	－	－	－
20	チグングニア熱	－	－	－
21	つつが虫病	－	－	－
22	デング熱	－	－	－
23	東部ウマ脳炎	－	－	－
24	鳥インフルエンザ（鳥インフルエンザ（H5N1及びH7N9）を除く。）	－	－	－
25	ニパウイルス感染症	－	－	－
26	日本紅斑熱	－	－	－
27	日本脳炎	－	－	－
28	ハンタウイルス肺症候群	－	－	－
29	Bウイルス病	－	－	－
30	鼻疽	－	－	－
31	ブルセラ症	－	－	－
32	ベネズエラウマ脳炎	－	－	－
33	ヘンドラウイルス感染症	－	－	－
34	発しんチフス	－	－	－
35	ボツリヌス症	－	－	－
36	マラリア	－	－	－
37	野兎病	－	－	－
38	ライム病	－	－	－
39	リッサウイルス感染症	－	－	－
40	リフトバレー熱	－	－	－
41	類鼻疽	－	－	－
42	レジオネラ症	2	4	3
43	レプトスピラ症	－	－	－
44	ロッキー山紅斑熱	－	－	－

※　14の疾患は平成28年2月から届出の対象となった。

（5）5類感染症発生状況

ア　感染症発生動向調査事業に基づく全数把握対象感染症

表２－（５）－ア　５類感染症発生状況（発生届受理数）　（単位：人）

	疾　患　名	令和５年	令和６年	令和７年
1	アメーバ赤痢	3	1	1
2	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く。)	－	－	－
3	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	1	－
4	急性弛緩性麻痺（急性灰白髄炎を除く。）	－	－	－
5	急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。）	－	－	－
6	クリプトスポリジウム症	－	－	－
7	クロイツフェルト・ヤコブ病	－	－	－
8	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	－	1	－
9	後天性免疫不全症候群	1	－	－
10	ジアルジア症	－	－	－
11	侵襲性インフルエンザ菌感染症	－	－	－
12	侵襲性髄膜炎菌感染症	－	－	－
13	侵襲性肺炎球菌感染症	3	－	2
14	水痘（入院例に限る。）	－	1	－
15	先天性風しん症候群	－	－	－
16	梅毒	7	8	5
17	播種性クリプトコックス症	1	1	－
18	破傷風	－	－	－
19	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	－	－	－
20	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	－	－	－
21	百日咳	2	1	101
22	風しん	－	－	－
23	麻しん	－	－	－
24	薬剤耐性アシネトバクター感染症	－	－	－

※　4の疾患は平成30年5月から届出の対象となった。

※　21の疾患は平成30年1月から届出の対象となった。

イ　感染症発生動向調査事業に基づく定点報告状況

（ア）患者定点

a　患者定点医療機関

表２－（５）－イ－（ア）－ａ　患者定点医療機関数　（単位：箇所）

急性呼吸器感染症(ARI)	小　児　科	眼　　科	性 感 染 症	基　　幹	疑　似　症
7	4	1	1	－	－

b　定点把握対象疾患

表２－（５）－イ－（ア）－ｂ　定点把握対象疾患状況　（単位：人）

	疾　　患　　名	令和５年	令和６年	令和７年
1	急性呼吸器感染症(ARI)			
2	インフルエンザ（鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。）	1,638	1,725	2,575
3	新型コロナウイルス感染症（COVID-19）（R5.5.8から対象）	814	1,083	757
4	RSウイルス感染症	191	189	200
5	咽頭結膜熱	217	100	101
6	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	294	644	739
7	感染性胃腸炎	355	405	497
8	水痘	13	15	22
9	手足口病	263	512	15
10	伝染性紅斑	1	62	116
11	突発性発しん	49	45	45
12	ヘルパンギーナ	149	26	48
13	流行性耳下腺炎	－	5	6
14	急性出血性結膜炎	－	－	-
15	流行性角結膜炎	34	40	104
16	性器クラミジア感染症	11	9	14
17	性器ヘルペスウイルス感染症	26	12	-
18	尖圭コンジローマ	6	9	4
19	淋菌感染症	5	2	3
20	感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る。）	－	－	-
21	クラミジア肺炎（オウム病を除く。）	－	－	-
22	細菌性髄膜炎（髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。）	－	－	-
23	マイコプラズマ肺炎	－	－	-
24	無菌性髄膜炎	－	－	-
25	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	－	－	-
26	メチシリン耐性黄色ブドウ菌感染症	－	－	-
27	薬剤耐性緑膿菌感染症	－	－	-

（イ）病原体定点

表２－（５）－イ－（イ）病原体定点医療機関及び検体提供数

区　　分	急性呼吸器感染症（ARI）	小　児　科	眼　　科	基　　幹
医療機関数（箇所）	（病原体定点医療機関なし）			
検体提供数				

（６）新型インフルエンザ等感染症発生状況

表２－（６）発生状況（発生届受理数）　（単位：人）

年	疾　患　名	人　数	市　町　村
令和７年度	－	－	－

（７）その他

表２－（７）インフルエンザ様疾患届出状況　（単位：件）

区分／年度区分	届出施設数	届出患者数	措置			
			学級閉鎖数	学年閉鎖数	休校数	その他
令和５年度	198	2,373	170	26	2	－
令和６年度	16	464	50	2	－	－
令和７年度	106	1,083	88	14	4	－
幼稚園	11	81	8	2	1	－
小学校	67	650	58	8	1	－
中学校	20	243	15	4	1	－
高等学校	6	62	6	－	－	－
その他	－	－	－	－	－	－

（８）感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

ア　１類感染症

表２－（８）－ア　１類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

年　　度	疾　患　名	調査（人）	検査（件）
令和７年度	－	－	－

イ　２類感染症

表２－（８）－イ　２類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況（結核は除く）

年　　度	疾　患　名	調査（人）	検査（件）
令和７年度	－	－	－

ウ　3類感染症

表２－（８）－ウ　3類感染症発生に伴う患者健康調査及び検便実施状況

（単位：調査（人）、検便（件））

病類／年度	総数		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		菌陽性者数
	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	
令和4年度	4	20	－	－	－	－	2	14	2	6	－	－	－
令和5年度	2	7	－	－	－	－	2	7	－	－	－	－	－
令和6年度	3	16	－	－	－	－	3	16	－	－	－	－	－
令和7年度	2	5	－	－	－	－	2	5	－	－	－	－	－

エ　4類感染症

表２－（８）－エ　4類感染症発生に伴う患者健康調査状況

年　度	疾　患　名	調査（人）
令和7年度	レジオネラ症	4
	E型肝炎	1

オ　5類感染症

表２－（８）－オ　5類感染症発生に伴う患者健康調査状況

年　度	疾　患　名	調査（人）
令和7年度	－	－

カ　新型インフルエンザ等感染症

表２－（８）－カ　新型インフルエンザ等感染症発生に伴う健康調査状況

区　分	疾　患　名	調査（人）
令和7年度	－	－

キ　集団発生事例

表２－（８）－キ　令和7年度感染症集団発生（クラスター）調査状況　（単位：件）

疾患名	保育所・幼稚園	学校	児童福祉施設	高齢者施設	障害者施設	医療機関
胃腸炎	24	2	0	3	0	0
インフルエンザ	27	3	0	2	1	2
新型コロナウイルス感染症	1	0	0	8	1	6

（9）管外での感染症発生(疑いを含む)に伴う接触者・同行者調査状況及び検便実施状況

表２－（9）管外での感染症発生（疑いを含む）に伴う接触者・同行者調査数及び検便実施数

区分 / 年度	総数	管外での感染症発生に伴う接触者及び同行者調査数（人）（検疫通報除く）	検疫通報に伴う接触者及び同行者調査数（人）	検便実施者数（件）	検出菌（件）			
					コレラ	赤痢	腸管出血性大腸菌	その他
令和5年度	1	1	－	4	－	－	1	－
令和6年度	1	1	－	2	－	－	－	－
令和7年度	0	－	－	－	－	－	－	－

（１０）衛生研究所・検査課設置保健所への検査依頼数

表２－（１０）衛生研究所・検査課設置保健所への検査依頼数　　（単位：件）

年度	疾患名	結果		計
		陽性	陰性	
令和７年度	腸管出血性大腸菌感染症	0	5	5
	麻しん疑い	0	3	3
	感染性胃腸炎	67	21	88

（１１）就業制限・入院勧告通知数（結核を除く）

表２－（１１）－ア　就業制限通知数　　（単位：件）

区分 / 年度	疾患名			計
	腸管出血性大腸菌感染症	細菌性赤痢	新型コロナウイルス感染症	
令和４年度	2	－	17,062	17,064
令和５年度	2	－	84	86
令和６年度	4	－	－	4
令和７年度	2	－	－	2

表２－（１１）－イ　入院勧告通知数　（単位：件）

区分／年度	疾患名			計
	腸管出血性大腸菌感染症	細菌性赤痢	新型コロナウイルス感染症	
令和５年度	－	－	6	6
令和６年度	－	－	－	－
令和７年度	－	－	－	－

（１２）感染症予防啓発活動実施状況

ア　感染症予防対策研修会

表２－（１２）感染症予防啓発活動実施状況

実施日	場所	テーマ	実施対象	参加人数（人）
令和７年10月16日	特別養護老人ホームA	高齢者施設　巡回訪問視察	対象施設職員等	6
令和７年11月11日	特別養護老人ホームB	高齢者施設　巡回訪問視察	対象施設職員等	6
令和７年11月25日	野田保健所及びオンライン（ZOOM）	高齢者施設 感染対策研修会 １　訪問の振り返り ・施設の感染対策（施設） ・専門的視点から見た感染対策のPOINT（感染管理認定看護師） ２　令和６年度介護報酬改定について（千葉県健康福祉部 高齢者福祉課 介護事業者指導班） ３　「感染対策の森で迷わないように、落とし穴に落ちないように」 講　師：千葉感染制御研究所代表　柴田　幸治　氏	市内高齢者施設（管理者・看護師・介護職等）・市役所関係職等	33
令和７年9月7日	保育施設A	保育所　巡回訪問視察	対象施設職員市主務課等	6
令和７年9月24日	保育施設B	保育所　巡回訪問視察	対象施設職員市主務課等	5
令和７年10月14日	野田保健所及びオンライン（ZOOM）	乳幼児施設 感染対策研修会 １　巡回訪問の振り返り ・施設の感染対策…施設の特徴と工夫点（施設）	市内保育施設（管理者・看護師・保育士等）・市役所関	27

		・専門的視点から見た感染対策のPOINT（感染管理認定看護師） 2　「乳幼児施設における感染対策あれこれ～あらためて消毒薬を理解する/職種間連携による体制整備～」 講　師：千葉感染制御研究所代表　柴田　幸治 氏 3　意見交換会	係職等	

イ　市・医療機関、社会福祉施設、学校等への支援状況

野田市健康子ども部子ども保育課が設置している感染症ワーキンググループ Nursery school Infecution Control Practical Review Team NODA（愛称：ニコプレッツ・ノダ）への支援や、乳幼児施設及び高齢者施設の従事者を対象に感染対策研修会を実施した。また、医療機関や福祉施設に対しては、医療法による立入検査及び松戸保健所監査指導課の実地指導に同行し、感染対策に関する指導を実施した。さらに、健康危機管理推進会議・研修会にも参加を促した。

ウ　感染症情報ネットワーク事業

平成 22 年 10 月より、インターネットを活用した野田地域感染症情報ネットワークシステムを構築し、管内関係機関へ感染症発生状況や注意喚起・法改正等の情報を定期配信し、感染症情報の迅速な共有及び予防啓発を図っている。

登録機関は医療機関、医師会、歯科医師会、薬剤師会、訪問看護ステーション、教育委員会、高齢者施設、乳幼児施設、障害者施設、社会福祉施設、市役所、企業等 157 機関であったが、ネットワークの拡充を図り 281 機関の登録に至った。

令和 7 年度は定期号 24 回および臨時号 5 回の計 29 回の配信を行った。定期配信では、世界・国内・管内の感染症トピックスのほか、野田保健所の感染症発生状況、感染症の予防や拡大防止策、国及び県が発出した通知やガイドライン等、最新の情報を配信した。また、臨時号の 5 回は主に麻しんに関するものであり、管内での発生に備え、関係機関との迅速な情報共有を図った。

さらに、令和 7 年度から、より見やすく直感的に内容が把握できるよう感染症情報のデザインを一新した。また、これまで感染症情報の登録・変更・削除などの各申請については、申請書を提出いただく運用で実施していたが、オンラインで申請できるよう運用を変更し、利便性の向上を図った。

（１３）感染症健康危機管理事業

表２－（１３）－ア　地域健康危機管理推進会議開催状況

開催日	参加人数（人）	主な内容
令和７年 ７月２日	133	健康危機管理推進会議・研修会 （麻しん対策研修会） 講演:「海外で増加している麻疹、日本で拡大するか・・・ 百日咳は・・・」 講師：岡部　信彦　氏 川崎市健康安全研究所（非常勤特別職・参与） 対象：医療機関、医師会、歯科医師会、薬剤師会、 看護協会、高齢者施設、乳幼児施設、 訪問看護ステーション、消防、市役所、近隣保健所等
令和８年 １月 29 日	131	健康危機管理推進会議・研修会 講演：ネクストパンデミックに備えて 「新型コロナ　これまで、これから」 講師：尾身　茂　氏 公益財団法人結核予防会（JATA）理事長代表理事 対象：医療機関、医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護協会、 訪問看護ステーション、高齢者施設、乳幼児施設、 障害者施設、消防、市役所、近隣保健所等
令和８年 ２月 12 日	91	薬剤耐性（AMR）対策研修会 講演:「ワンヘルスアプローチによる薬剤耐性（AMR） 対策」 講師:大曲　貴夫　氏 国立健康危機管理研究機構、 危機管理・運営局　感染症臨床政策部部長、 国立国際医療センター　副院長 国際感染症センター長、 AMR 臨床リファレンスセンター長 対象：医療機関、高齢者施設、 訪問看護ステーション、市役所、近隣保健所等

表２－（１３）－イ　新型インフルエンザ等訓練、その他の会議

開催日	参加人数（人）	主な内容
令和７年５月 20・21 日	30	健康危機事案（感染症）発生時所内体制における 各般の役割・防護服着脱訓練（IHERT 要員２名含）
令和７年 ４月 22 日	3	包装責任者養成研修
令和７年 ７月 22 日	28	所内麻しん研修会
令和７年 ５月 20 日 ７月 22 日 ７月２日 令和８年 １月 29 日	 2 3 1 1	IHEAT 要員研修 保健所実践訓練等 麻しん研修会・保健所実践訓練等 健康危機管推進会議・研修会 麻しん対策研修会 ネクストパンデミックへ備え

３　エイズ対策事業

（１）エイズ予防啓発活動実施状況

ア　講演会・講習会等開催状況

表３－（１）－ア　講演会・講習会等実施状況

実施日	場　所	活動内容	テーマ	対　象	参加人数（人）
令和７年 12 月 18 日	Zoom によるオンライン開催	青少年に対するエイズ等性感染症対策講演会	講演：「カウンセリングとコミュニケーション」 講師：飯田 順子　氏 筑波大学人間系・附属学校教育局	養護教諭、保健主事、教職員、教育委員会職員、市職員、関係機関職員（保健所職員）等	24

イ　HIV 検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

表３－（１）－イ　HIV 検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

実施日	主　な　内　容
令和７年 12 月	管内高等学校へ啓発資材 （クリアファイル・ポケットティッシュ配布）

（２）エイズ相談受付状況

表３－（２）エイズ相談受付状況　　（単位：件）

年度	相談方法	件数	合計
令和５年度	電話相談	1	18
	来所相談	17	
	その他	0	
令和６年度	電話相談	21	29
	来所相談	8	
	その他	0	
令和７年度	電話相談	74	76
	来所相談	2	
	その他	0	

（３）HIV・性感染症・肝炎検査受付状況

表３－（３）HIV・性感染症・肝炎検査受付状況　　（単位：件）

検査／年度	HIV検査	ｸﾗﾐｼﾞｱ検査	梅毒検査	淋菌感染症検査	B型肝炎検査	C型肝炎検査
令和５年度	17	15	17	15	17	17
令和６年度	－	－	－	－	－	－
令和７年度	－	－	－	－	－	－

※ 肝炎検査は肝炎対策事業として実施。

４　原爆被爆者対策事業

被爆者の健康増進を図るため、被爆者健康診断及び健康相談を年２回実施した。

（１）被爆者手帳交付状況

表４－（１）被爆者手帳交付状況　　（単位：件）

区分／年度	前年度末手帳交付数	新規	転入	転出	死亡	当該年度末手帳交付数
令和５年度	26(-)	1	－	－	1	26(-)
令和６年度	26(-)	－	－	－	4	22(-)
令和７年度	22(-)	－	－	－	1	21(-)

（注）（　）は被爆者健康診断受診証交付数で総数に含まず。

（２）被爆者健康診断実施状況

表４－（２）被爆者健康診断実施状況　　（単位：人）

年度	施設		対象者数	受診者数	受診率（%）	要精検者数
令和５年度	保健所	前期	26	0	0	0
		後期	26	0	0	0
	委託医療機関		26	2	7.7	2
令和６年度	保健所	前期	25	0	0	0
		後期	22	0	0	0
	委託医療機関		25	2	8.0	2
令和７年度	保健所	前期	22	0	0	0
		後期	21	0	0	0
	委託医療機		22	2	9.1	2

（３）原爆援護法に基づく各種手当の支給状況

表４－（３）原爆援護法に基づく各種手当の支給 pp 状況　（単位：件）

区分＼年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
総数	25	22	21
医療特別手当	2	1	1
特別手当	－	－	－
原子爆弾小頭症	－	－	－
健康管理手当	19	17	16
保健手当	1	1	1
介護手当	－	－	－
葬祭料	－	－	－
健康手当	21	19	16

（注）健康手当は、県単独事業であり総数に含まず。

5　食品衛生事業　（１）監視指導実施状況　表５－（１）－ア　旧食品衛生法に基づく許可を要する食品営業施設の状況　（単位：件）

区分 / 年度・業種	施設数	許可件数		不許可件数	廃業件数	監視件数	無許可件数	指導票交付	処分件数						口頭説諭
		継続	新規						許可取消	営業禁止	営業停止	改善	物品廃棄	その他	
令和5年度	869	－	－	－	336	224	－	1	－	－	－	－	－	1	－
令和6年度	577	－	－	－	262	202	－	－	－	－	－	－	－	－	－
令和7年度	311	－	－	－	262	202	－	－	－	－	－	－	－	－	－
飲食店営業 一般食堂・レストラン等	103	－	－	－	62	52	－	－	－	－	－	－	－	－	－
飲食店営業 仕出し屋・弁当屋	16	－	－	－	9	10	－	－	－	－	－	－	－	－	－
飲食店営業 旅館	3	－	－	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－
飲食店営業 その他	99	－	－	－	85	47	－	－	－	－	－	－	－	－	－
飲食店営業 小計	221	－	－	－	157	110	－	－	－	－	－	－	－	－	－
菓子（パンを含む）製造業	23	－	－	－	30	15	－	－	－	－	－	－	－	－	－
乳処理業	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
特別牛乳搾取処理業	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
乳製品製造業	1	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－
集乳業	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
魚介類販売業	15	－	－	－	22	4	－	－	－	－	－	－	－	－	－
魚介類競り売営業	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
魚肉練り製品製造業	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
食品の冷凍又は冷蔵業	2	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－
缶詰又は瓶詰食品製造業	2	－	－	－	－	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－
喫茶店営業	6	－	－	－	19	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
あん類製造業	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
アイスクリーム類製造業	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
乳類販売業	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
食肉処理業	5	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
食肉販売業	16	－	－	－	27	4	－	－	－	－	－	－	－	－	－
食肉製品製造業	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
乳酸菌飲料製造業	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
食用油脂製造業	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
マーガリン又はショートニング製造業	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
みそ製造業	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
しょうゆ製造業	3	－	－	－	2	3	－	－	－	－	－	－	－	－	－
ソース類製造業	2	－	－	－	－	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－
酒類製造業	1	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－
豆腐製造業	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
納豆製造業	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
麺類製造業	2	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－
そうざい製造業	8	－	－	－	2	5	－	－	－	－	－	－	－	－	－
添加物製造業	3	－	－	－	－	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－
食品の放射線照射業	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
清涼飲料水製造業	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
氷雪製造業	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

出典：食品衛生事業報告（四半期報）

表５－（１）－イ　改正食品衛生法に基づく許可を要する食品営業施設の状況　（単位：件）

区分 / 年度・業種	施設数	許可件数		不許可件数	廃業件数	監視件数	無許可件数	指導票交付	処分件数						口頭説諭
		継続	新規						許可取消	営業禁止	営業停止	改善	物品廃棄	その他	
令和５年度	813	－	355	－	17	416	7	1	－	－	－	－	－	－	7
令和６年度	1,075	－	288	－	26	414	1	－	－	－	－	－	－	1	1
令和７年度	1,376	－	324	－	24	414	2	－	－	－	－	－	－	2	1
飲食店営業	1,124	－	282	－	16	320	2	－	－	－	－	－	－	2	－
調理の機能を有する自動販売機	8	－	2	－	2	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－
食肉販売業	21	－	2	－	－	3	－	－	－	－	－	－	－	－	－
魚介類販売業	18	－	2	－	－	3	－	－	－	－	－	－	－	－	－
魚介類競り売り営業	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
集乳業	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
乳処理業	2	－	－	－	－	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－
特別牛乳搾取処理業	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
食肉処理業	7	－	1	－	－	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－
食品の放射線照射業	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
菓子製造業	94	－	21	－	－	33	－	－	－	－	－	－	－	－	1
アイスクリーム類製造業	5	－	－	－	－	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－
乳製品製造業	3	－	－	－	－	3	－	－	－	－	－	－	－	－	－
清涼飲料水製造業	3	－	－	－	－	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－
食肉製品製造業	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
水産製品製造業	4	－	1	－	－	3	－	－	－	－	－	－	－	－	－
氷雪製造業	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
液卵製造業	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
食用油脂製造業	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
みそ又はしょうゆ製造業	11	－	3	－	2	9	－	－	－	－	－	－	－	－	－
酒類製造業	3	－	－	－	1	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－
豆腐製造業	3	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
納豆製造業	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
麺類製造業	4	－	－	－	－	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－
そうざい製造業	31	－	6	－	－	9	－	－	－	－	－	－	－	－	－
複合型そうざい製造業	3	－	－	－	－	5	－	－	－	－	－	－	－	－	－
冷凍食品製造業	4	－	1	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－
複合型冷凍食品製造業	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
漬物製造業	7	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－
密封包装食品製造業	8	－	1	－	1	6	－	－	－	－	－	－	－	－	－
食品の小分け業	5	－	2	－	1	3	1	－	－	－	－	－	－	－	－
添加物製造業	7	－	－	－	1	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－

出典：食品衛生事業報告（四半期報）

表５－（１）－ウ

改正食品衛生法に基づく届出を要する食品関係営業施設の状況　（単位：件）

年度・業種 ＼ 区分		施設数	監視件数	指導票交付	処分件数				口頭説諭
					営業禁止	営業停止	物品廃棄	その他	
令和5年度		718	44	－	－	－	－	－	－
令和6年度		749	74	－	－	－	－	－	－
令和7年度		771	22	－	－	－	－	－	－
旧許可業種であった営業	魚介類販売業（包装済みの魚介類のみの販売）	23	－	－	－	－	－	－	－
	食肉販売業（包装済みの食肉のみの販売）	32	－	－	－	－	－	－	－
	乳類販売業	93	－	－	－	－	－	－	－
	氷雪販売業	2	－	－	－	－	－	－	－
	コップ式自動販売機（自動洗浄・屋内設置）	143	－	－	－	－	－	－	－
販売業	弁当販売業	6	－	－	－	－	－	－	－
	野菜果物販売業	35	－	－	－	－	－	－	－
	米穀類販売業	9	－	－	－	－	－	－	－
	通信販売･訪問販売による販売業	4	－	－	－	－	－	－	－
	コンビニエンスストア	77	－	－	－	－	－	－	－
	百貨店、総合スーパー	46	3	－	－	－	－	－	－
	自動販売機による販売業（コップ式自動販売機（自動洗浄・屋内設置）及び営業許可の対象となる自動販売機を除く。）	100	1	－	－	－	－	－	－
	その他の食料・飲料販売業	88	－	－	－	－	－	－	－
製造・加工業	添加物製造・加工業(法第13条第1項の規定により規格が定められた添加物の製造を除く。)	1	－	－	－	－	－	－	－
	いわゆる健康食品の製造・加工業	3	1	－	－	－	－	－	－
	コーヒー製造・加工業(飲料の製造を除く。)	16	－	－	－	－	－	－	－
	農産保存食料品製造・加工業	12	－	－	－	－	－	－	－
	調味料製造・加工業	3	1	－	－	－	－	－	－
	糖類製造・加工業	1	－	－	－	－	－	－	－
	製穀・製粉業	1	－	－	－	－	－	－	－
	製茶業	1	－	－	－	－	－	－	－
	海藻製造・加工業	1	－	－	－	－	－	－	－
	卵選別包装業	－	－	－	－	－	－	－	－
	その他の食料品製造・加工業	11	4	－	－	－	－	－	－
上記以外のもの	行商	1	－	－	－	－	－	－	－
	集団給食施設	45	11	－	－	－	－	－	－
	器具、容器包装の製造・加工業（合成樹脂が使用された器具又は容器包装の製造、加工に限る。）	9	－	－	－	－	－	－	－
	露店、仮設店舗等における飲食の提供のうち、営業とみなされないもの	1	－	－	－	－	－	－	－
	その他	7	1	－	－	－	－	－	－

出典：食品衛生事業報告（四半期報）

表５－（１）－エ　ふぐ営業施設の状況　　（単位：件）

区分 ＼ 年度・業種	施設数	認証件数	不認証件数	廃止件数	監視件数	指導票交付	処分件数					口頭説諭
							認証取消	営業禁止	営業停止	措置	その他	
令和５年度	10	1	－	1	1(－)	－(－)	－	－	－	－	－	－(－)
令和６年度	10	－	－	－	－(－)	－(－)	－	－	－	－	－	－(－)
令和７年度	10	－	－	－	－(－)	－(－)	－	－	－	－	－	－(－)
飲食店営業	10	－	－	－	－(－)	－(－)	－	－	－	－	－	－(－)
魚介類販売業	－	－	－	－	－(－)	－(－)	－	－	－	－	－	－(－)
水産製品製造業	－	－	－	－	－(－)	－(－)	－	－	－	－	－	－(－)
複合型そうざい製造業	－	－	－	－	－(－)	－(－)	－	－	－	－	－	－(－)
複合型冷凍食品製造業	－	－	－	－	－(－)	－(－)	－	－	－	－	－	－(－)
その他	－	－	－	－	－(－)	－(－)	－	－	－	－	－	－(－)

（注）（　）内は食品機動監視課の再掲。

（２）収去試験結果の状況

表５－（２）－ア　食品等の収去試験状況　（単位：件）

区分 ＼ 年度・収去品目		収去検体数	不適検体数	不適理由					
				細菌数	大腸菌群	異物	添加物使用基準	法外添加	その他の
令和５年度		90	－	－	－	－	－	－	－
令和６年度		66	－	－	－	－	－	－	－
令和７年度		75	－	－	－	－	－	－	－
魚介類		－	－	－	－	－	－	－	－
冷凍食品	無加熱摂取冷凍食品	－	－	－	－	－	－	－	－
	凍結直前に加熱された加熱後摂取冷凍食品	－	－	－	－	－	－	－	－
	凍結直前に未加熱の加熱後摂取冷凍食品	－	－	－	－	－	－	－	－
	生食用冷凍鮮魚介類	－	－	－	－	－	－	－	－
	小計	－	－	－	－	－	－	－	－
魚介類加工品（缶詰・瓶詰を除く。）		5	－	－	－	－	－	－	－
肉・卵類及びその加工品（缶詰・瓶詰を除く。）		－	－	－	－	－	－	－	－
乳製品		4	－	－	－	－	－	－	－
乳類加工品（アイスクリーム類を除き、マーガリンを含む。）		－	－	－	－	－	－	－	－
アイスクリーム類・氷菓		4	－	－	－	－	－	－	－
穀類及びその加工品（缶詰・瓶詰を除く。）		6	－	－	－	－	－	－	－
野菜類果物及びその加工品（缶詰・瓶詰を除く。）		7	－	－	－	－	－	－	－
菓子類		8	－	－	－	－	－	－	－
清涼飲料水		6	－	－	－	－	－	－	－
酒精飲料		－	－	－	－	－	－	－	－
氷雪		－	－	－	－	－	－	－	－
水		－	－	－	－	－	－	－	－
缶詰瓶詰食品		－	－	－	－	－	－	－	－
その他の食品		35	－	－	－	－	－	－	－
添加物	化学的合成品及びその製剤	－	－	－	－	－	－	－	－
	その他の添加物	－	－	－	－	－	－	－	－
器具及び容器包装		－	－	－	－	－	－	－	－
おもちゃ		－	－	－	－	－	－	－	－
その他		－	－	－	－	－	－	－	－

出典：食品衛生事業報告（四半期報）

表５－（２）－イ　乳類の収去試験の状況　　（単位：件）

区分 ＼ 年度・収去品目		収去検体数	不適検体数	不適理由 無脂乳固形分	乳脂肪分	比重	酸度	細菌数	大腸菌群	その他	備考
令和５年度		3(3)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	
令和６年度		－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	
令和７年度		2(2)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	
生乳		－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	
牛乳		2(2)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	
部分脱脂乳		－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	
加工乳	乳脂肪分３％以上	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	
	乳脂肪分３％未満	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	
その他		－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	－(－)	

（注）（　）内は食品機動監視課の再掲。

（３）違反食品等発見状況

表５－（３）違反食品等発見状況　　（単位：件）

区分／年度・条項	県内産	県外産	計	処置				
				廃棄	再生転用	適正改善	返品回収	在庫なし
令和５年度	2	－	2	－	－	1	1	－
令和６年度	1	1	2	－	－	－	2	－
令和７年度	3	－	3	－	－	－	3	－
６条１号（腐敗・変敗）	－	－	－	－	－	－	－	－
２号（有毒・有害）	－	－	－	－	－	－	－	－
３号（病原微生物）	－	－	－	－	－	－	－	－
４号（不潔・異物）	－	－	－	－	－	－	－	－
小計	－	－	－	－	－	－	－	－
12条（販売等）	－	－	－	－	－	－	－	－
13条２項（基準・規格）	－	－	－	－	－	－	－	－
13条３項（農薬等）	－	－	－	－	－	－	－	－
19条（表示）	－	－	－	－	－	－	－	－
食品表示法第５条	3	－	3	－	－	－	3	－

（４）食中毒発生状況

表５－（４）食中毒発生状況　　（単位：件）

区分／年度	発生数	患者数	死亡数	原因食品			病因物質				備考
令和５年度	－	－	－								
令和６年度	－	－	－								
令和７年度	－	－	－								
（原因施設）	飲食店（　－　市）										

（５）食品関係苦情処理状況

表５－（５）食品関係苦情処理状況　（単位：件）

区分 ＼ 年度・分類	総数	原因							
		異物混入	腐敗変敗	異味異臭	カビ発生	食品の取扱	施設の衛生	表示	その他
令和５年度	19(-)	2(-)	-(-)	1(-)	-(-)	5(-)	6(-)	-(-))	5(-))
令和６年度	29(3)	7(2)	1(-)	-(-)	1(1)	5(-)	5(-)	1(-)	9(-)
令和７年度	29(-)	2(-)	-(-)	-(-)	1(-)	6(-)	10(-)	-(-)	10(-)
魚介類及びその加	1(-)	1(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
肉卵類及びその加	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
乳類及びその加工	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
穀類及びその加工	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
野菜･果物類及びその加	1(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(-)
菓子類	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
清涼飲料水	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
その他の食品	4(-)	1(-)	-(-)	-(-)	1(-)	-(-)	-(-)	-(-)	2(-)
施設	23(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	6(-)	10(-)	-(-)	7(-)

（注）（　）内は食品機動監視課の再掲。

（６）免許資格等の交付届出状況

表５－（６）製菓衛生師及びふぐ処理師免許交付状況　（単位：件）

区分 ＼ 免許	名簿登録数	交付	転入	返納	転出	再交付	書換交付
製菓衛生師	161	4	－	－	－	－	－
ふぐ処理師	58	－	－	－	－	－	－

（７）衛生教育実施状況

表５－（７）衛生教育実施状況　（単位：件・人）

対象者	回数	受講者数
消費者	－	－
食品等事業者	3	220

６　狂犬病予防事業及び動物愛護管理事業

（１）犬による侵害防止対策

表６－（１）－ア　捕獲・返還及びこう傷事故件数　（単位：件）

区分／年度	捕獲頭数	返還頭数	こう傷事故件数				
			総数	飼い犬			飼い主不明犬
				計	登録犬	未登録犬	
令和５年度	－	－	6	6	5	1	－
令和６年度	－	－	8	8	6	2	－
令和７年度	1	0	5	5	4	1	－

表６－（１）－イ　こう傷事故発生時の状況　（単位：件）

区分／年度		令和５年度	令和６年度	令和７年度
（被害者の数）発生時の状況	犬に手を出した	－	1	1
	係留しようとし	2	－	－
	配達訪問等の際	1	4	－
	通行中	2	3	3
	遊戯中	－	－	－
	その他	1	－	1
（件数）発生場所	犬舎等の周辺	1	4	－
	公共の場所	5	4	3
	その他	－	－	2

表６－（１）－ウ　行政措置状況　（単位：件）

区分／年度	行政措置		
	告発	措置命令	始末書
令和５年度	－	－	5
令和６年度	－	－	6
令和７年度	－	－	3

（２）動物愛護管理事業

表６－（２）－ア　動物の飼養に関する指導・助言状況　（単位：件）

区分／年度・動物種	件数	内訳（重複あり）								
		譲渡	去勢不妊	疾病	飼い方	引取り	逸走	死亡	注射登録	その他
令和５年度	322	54	50	6	115	46	88	10	38	175
令和６年度	241	32	28	5	110	23	53	7	29	124
令和７年度	224	25	13	5	72	22	15	1	23	48
犬	139	13	3	－	50	8	14	－	23	28
猫	71	12	10	5	19	12	1	1	－	11
その他	14	-	－	－	3	2	－	－	－	9

表６－（２）－イ　動物による苦情届出状況　（単位：件）

区分／年度・動物種	件数	内訳（重複あり）					
		農作物・家畜	住居・庭園	捕獲依頼	鳴き声	汚物悪臭	その他
令和５年度	277	5	39	61	31	51	177
令和６年度	176	－	25	48	23	23	104
令和７年度	143	1	8	23	21	25	65
犬	79	－	1	7	17	13	41
猫	52	1	7	11	4	12	17
その他	12	－	－	5	－	－	7

表６－（２）－ウ　犬・猫の引取り（保健所受理分）・負傷動物の収容状況

（単位：頭）

区分／年度	犬・猫の引取り数			負傷動物収容数			
	計	犬	猫	計	犬	猫	その他
令和５年度	－	－	－	－	－	－	－
令和６年度	8	1	7	－	－	－	－
令和７年度	5	1	4	－	－	－	－

表６－（２）－エ　第一種動物取扱業登録及び立入検査状況　（単位：件）

業種／年度	事業所数	業種別登録数							立入検査件数
		販売	保管	貸出し	訓練	展示	競りあっせん	譲受飼養	
令和５年度	98	49	65	2	10	4	－	1	60
令和６年度	97	45	65	1	12	2	－	1	74
令和７年度	99	43	68	1	15	3	－	1	70

表６－（２）－オ　第二種動物取扱業届出及び立入検査状況　（単位：件）

業種／年度	事業所数	業種別届出数						立入検査件数
		譲渡し	保管	貸出し	訓練	展示	その他	
令和５年度	－	－	－	－	－	－	－	－
令和６年度	1	1	－	－	－	－	－	2
令和７年度	－	－	－	－	－	－	－	－

表６－（２）－カ　特定動物の飼養及び保管の許可数及び立入検査状況　（単位：件）

科目／年度	総数	動物種別内訳			立入検査件数
		哺乳綱	鳥綱	爬虫綱	
令和５年度	2	1	－	1	2
令和６年度	1	－	－	1	1
令和７年度	1	－	－	1	1

表６－（２）－キ　多頭飼養の届出状況　（単位：件）

年度	届出施設数	飼養頭数別内訳				調査件数合計	現地調査件数	立入検査件数
		10～30	31～60	61～90	91～			
令和５年度	14	13	1	－	－	7	4	3
令和６年度	16	14	2	－	－	7	0	7
令和７年度	18	15	3	－	－	9	1	8

（注）届出施設数は、犬又は猫を合わせて10頭以上飼養する届出済施設の総数を指す。

表６－（２）－ク　動物愛護教育実施状況

事業名	実施主体	実施回数	内容	受講者数
－	－	－	－	－

（参考）犬の登録・狂犬病予防注射等の実施状況　　（単位：件）

区分／年度	原簿保有数	登録申請数	注射済票交付数		
			計	集合	個別
令和５年度	10,348	865	6,515	1,782	4,733
令和６年度	10,083	669	6,730	1,763	4,967
令和７年度	10,369	830	6,681	1,589	5,092

（注）犬の登録・狂犬病予防注射に係る事務は、平成 12 年度から市町村に権限移譲

7 環境衛生事業

（１）生活衛生関係営業施設監視指導事業

表７－（１）－ア　施設数及び立入検査件数等の状況　（単位：件）

区分 / 年度・業種		施設数	許認可件数	廃止件数	対前年度増減	立入検査件数
令和５年度		407	11	22	△10	183
令和６年度		403	7	11	△4	186
令和７年度		390	3	16	△13	166
理容所		110(-)	－	4	△4	32
美容所		196(-)	2	7	△5	76
クリーニング所	小計	55(1)	－	4	△4	30（1）
	洗場・仕上場	29	－	－	－	15
	取次所	26(1)	－	4	△4	15（1）
旅館	小計	14	1	－	1	12
	旅館・ホテル	11	－	－	－	9
	簡易宿所	3	1	－	1	3
	下宿	－	－	－	－	－
公衆浴場	小計	12	－	1	△1	13
	一般公衆浴場	－	－	－	－	－
	その他の公衆浴場	12	－	1	△1	13
興行場		3	－	－	－	3

（注）１　理容所・美容所の（ ）は移動理容所、移動美容所の再掲。
　　２　取次所の（ ）は無店舗取次店の再掲。

表７－（１）－イ　市町村別の施設数　（単位：件）

区分／市町村	理容所	美容所	クリーニング所			旅館				公衆浴場			興行場	施設数	対前年度増減
			小計	洗場・仕上場	取次所	小計	旅館・ホテル	簡易宿所	下宿	小計	一般公衆浴場	その他公衆浴場			
総数	110(-)	196(-)	55(1)	29	26(1)	14	11	3	－	12	－	12	3	390	△13
野田市	110(-)	196(-)	55(1)	29	26(1)	14	11	3	－	12	－	12	3	390	△13

（注）（　）は前表の（注）1、2と同じ。

表７－（１）－ウ　衛生講習会実施状況

業種／年度	理容		美容		クリーニング		旅館		公衆浴場	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
令和５年度	1	28	1	35	－	－	1	6	1	20
令和６年度	1	30	－	－	－	－	－	－	－	－
令和７年度	1	29	－	－	－	－	－	－	－	－

表７－（１）－エ　旅館業無許可営業立入検査の状況

年度	立入検査件数
令和５年度	－
令和６年度	－
令和７年度	2

（２）住宅宿泊事業監視指導事業

表７－（２）施設数及び立入検査件数の状況

年　　度	施設数	立入検査件数
令　和　5　年　度	13	－
令　和　6　年　度	13	－
令　和　7　年　度	14	1

（３）化製場等施設監視指導事業

表７－（３）施設数及び立入検査件数等の状況　　（単位：件）

区　　分	施設数	許可件数	廃止件数	対前年度増減	立入検査件数
令　和　5　年　度	11	1	－	1	9
令　和　6　年　度	12	3	2	1	13
令　和　7　年　度	14	3	1	2	14
化　　製　　場	－	－	－	－	－
魚介類・鳥類等製造貯蔵施設	－	－	－	－	－
死亡獣畜取扱場	－	－	－	－	－
畜舎・家きん舎	14	3	1	2	14
死亡獣畜取扱場以外処理	－	－	－	－	－

（４）建築物の衛生的環境の確保に関する事業

表７－（４）－ア　特定建築物数及び立入検査件数等の状況　（単位：件）

年　度	施設数	届出件数	非該当届出件数	対前年度増減	立入検査件数
令和５年度	45(7)	2	－	2	11
令和６年度	49(7)	2	－	2	12
令和７年度	49(7)	－	－	－	14
興行場	－(-)	－	－	－	－
百貨店	5(-)	－	－	－	－
店舗	15(-)	－	－	－	2
もっぱら事務所	3(2)	－	－	－	1
その他の事務所	8(2)	－	－	－	1
学校	9(1)	－	－	－	7
旅館	4(-)	－	－	－	3
集会場	4(1)	－	－	－	－
図書館	1(1)	－	－	－	－
博物館	－(-)	－	－	－	－
美術館	－(-)	－	－	－	－
遊技場	－(-)	－	－	－	－

（注）（　）内は、国又は地方公共団体が公用又は公共の用に供するものの再掲。

表７－（４）－イ　建築物管理事業の登録及び立入検査件数等の状況　（単位：件）

業種 ＼ 年度・区分	総数	建築物清掃業	建築物空気環境測定業	建築物空気調和用ダクト清掃業	建築物飲料水水質検査業	建築物飲料水貯水槽清掃業	建築物排水管清掃業	建築物ねずみ・こん虫等防除業	建築物環境衛生総合管理業
令和５年度	15	2	－	－	－	10	1	1	1
令和６年度	15	2	－	－	－	10	1	1	1
令和７年度	15	2	－	－	－	10	1	1	1
登録	－	－	－	－	－	－	－	－	－
期限満了	－	－	－	－	－	－	－	－	－
登録廃止	－	－	－	－	－	－	－	－	－
立入検査件数	1	－	－	－	－	1	－	－	－

（５）遊泳用プールに関する事業

表７－（５）遊泳用プール施設数及び施設調査件数　（単位：件）

年度	総施設数	営業用	事業用	その他
令和５年度	2（2）	2（2）	－	－
令和６年度	7（2）	7（2）	－	－
令和７年度	10（2）	10（2）	－	－
施設調査件数	10（2）	10（2）	－	－

（注）（　）内は、通年プールの施設数及び施設調査件数の再掲。

（６）温泉法関係施設監視指導事業

表７－（６）－ア　温泉掘削許可等の件数及び立入検査件数等の状況　（単位：件）

年度	掘削許可	動力許可	可燃性天然ガス		利用施設			
			採取許可	確認	施設数	許可	廃止	立入検査件数
令和５年度	－	－	－	－	3	－	－	2
令和６年度	－	－	－	－	3	－	－	2
令和７年度	－	－	1	－	2	－	1	2

表７－（６）－イ　温泉利用施設の状況

No.	温泉名	利用施設数	泉質
1	野田花井	2	含ヨウ素-ナトリウム-塩化物強塩温泉

（７）感染症対策

表７－（７）感染症対策調査の状況　（単位：件）

年度	調査数
令和５年度	－
令和６年度	－
令和７年度	2

（８）浄化槽通知受理事業

表７－（８）浄化槽設置に係る通知受理状況　（単位：件）

年度	設置に係る通知の受理
令和５年度	193
令和６年度	183
令和７年度	137

（９）苦情及び相談事業

表７－（９）苦情及び相談等の状況　（単位：件）

区分／種別	令和５年度	令和６年度	令和７年度
総数	64	62	38
住居内空気環境	－	－	－
水道施設	－	－	－
飲用井戸	35	21	5
衛生害虫	6	13	6
生活衛生関係営業施設	23	24	27
その他	－	4	－